

国立映画アーカイブ教育普及企画 **こども映画館 2024年の夏休み★** 開催のお知らせ

7月26日(金) - 27日(土)、8月2日(金) - 3日(土) \*事前申込制



平素よりお世話になっております。国立映画アーカイブでは、毎年夏に開催している「こども映画館」を、本年も開催します。「こども映画館」は、豊かな情操と高い映像理解能力（リテラシー）を育むことを目的に、中学生以下を対象とした解説付き上映会です。映画館に集まり、暗闇の中で集中してみんなと一緒に大きなスクリーンを見つめ、泣き、笑い、緊張し、興奮し、感動する——、こうした映画の原風景の素晴らしさを、今日のこどもたちにも味わっていただけるよう、開催します。本企画の周知へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

**★100年以上前のサイレント映画から、1980年代青春映画のヒット作まで幅広くラインナップ**

アメリカとソ連のサイレント映画から、日本を代表するアニメーション作家による短篇作品や、宮沢りえ主演『ぼくらの七日間戦争』まで、幅広いラインナップをすべて35mmフィルムでお届けします。上映前にはスタッフによる解説を実施、サイレント映画は活弁と生演奏付で上映します。こどもたちの初めての映画体験にもぴったりです。

**★映画体験をより思い出深いものに！国立映画アーカイブ初の参加型企画「みんなでやってみよう」開催**

7月26日(金)上映後は、「感想を話し合ってみよう」を開催します。こどもたちが感想を話し合い、同じ映画でも様々な見方があることを学びます。8月3日(土)上映後には「弁士をしてみよう」を開催。サイレント映画のワンシーンに合わせて、みんなでセリフを考えてつけてみます。弁士さんや楽士さんと一緒に、みんなでワンシーンを作り上げます。

**★参加者の方は当日に限り7階展示室も無料でご覧いただけます**

とくに、短篇アニメーションは有名作曲家による多彩な音楽も見どころです。7階展示室の企画展「日本映画と音楽 1950年代から1960年代の作曲家たち」とあわせてお楽しみください。



『ペンギンぼうや ルルとキキ』



『ぼくらの七日間戦争』



『トルブナヤ通りの家』



『幌馬車』

■プログラム \*各回、研究員による解説付き 各日 14:00 開始

7月26日(金) アニメーションの表現 —素材と音楽—

『団子兵衛捕物帖 開けごまの巻』『四十人の盗賊』改題再編集版』

(1952年/日本/監督:大藤信郎、音楽:紙恭輔/10分/白黒)

『ペンギンぼうや ルルとキキ』(1958年/日本/監督:持永只仁、音楽:林光/16分/白黒)

『月夜とめがね』(1966年/日本/監督:島村達雄、音楽:一柳慧/8分/カラー)

『みにくいあひるの子』(1968年/日本/監督:渡辺和彦、音楽:斎藤高順/20分/カラー)

7月27日(土) インチキな大人のいいなりにはならないよ!

『ぼくらの七日間戦争』(1988年/日本/監督:菅原比呂志/94分/カラー) 出演:菊池健一郎、宮沢りえ、工藤正貴

8月2日(金) 働くってなに? 大都会を舞台にしたお仕事コメディ。

●活弁・生演奏付き上映

『トルブナヤ通りの家』(1928年/ソ連/監督:ボリス・バルネット/87分/白黒/原題:Дом на Трубной)

8月3日(土) アメリカ西部の大自然と西部劇ならではのアクションを楽しもう!

●活弁・生演奏付き上映

『幌馬車』

(1923年/アメリカ/監督:ジェームズ・クルーズ/99分/白黒/原題:The Covered Wagon)

※英語字幕のみですが、弁士の説明でお楽しみいただけます。

8月2日・3日の活弁・生演奏出演者

弁士:山内菜々子(2日)、尾田直彪<sup>たかどら</sup>(3日) 楽士:電子ピアノ:丹原要<sup>かなめ</sup>(2日)、シンセサイザー:坂本真理(3日)



山内菜々子



尾田直彪



丹原要



坂本真理

7月26日・8月3日の上映後企画「みんなでやってみよう」

7月26日「感想を話し合ってみよう」

8月3日「弁士をしてみよう」

ファシリテーター:舟之川聖子<sup>ふなのかわ</sup>

■開催概要 ※こども(中学生以下)の引率・付添ではない高校生以上の方のお申込はお断りしております。

企画名:こども映画館 2024年の夏休み★

会場:国立映画アーカイブ 小ホール(地下1階)

日時:2024年7月26日(金)-27日(土)、8月2日(金)-3日(土) 各日14:00開始

定員:151名(全席自由)

\*事前申込制。7月5日(金)16:00より受付開始。定員に達し次第締切。詳細はウェブサイトをご覧ください。

料金(当日お支払い):中学生以下 無料/一般520円/高校・大学生・65歳以上310円

本企画ウェブサイト:<https://www.nfaj.go.jp/exhibition/kids-cinema2024/>

掲載用のお問い合わせ先:ハローダイヤル050-5541-8600

スチル等、本企画に関するお問い合わせ先:

国立映画アーカイブ こども映画館担当(担当:富田、玉田、濱崎)

電話:03-3561-0823 E-mail:pr@nfaj.go.jp